

第57回九州地区育成会佐賀大会

と同時に併催として「九州地区事業所協議会九州大会」が開催されました。この大会の主題は、「障がいの有無に係らず、お互いに人格と個性を尊重し合いながら、住み慣れた地域で笑顔で暮らせる共生社会の実現」を目指すことにあります。

沖縄からの参加者は、14名(ご本人2名)と少数でしたが、大会参加者約1200名の皆さんと同様に、2日間の有意義な研修・討議を行いました。

また、永年にわたる障害者福祉への功績から、外間哲雄氏、仲里則子さん、大兼久フサ子さんの3名が九州地区手をつなぐ育成会連絡協議会会長表彰を受けられました。推薦者として大変うれしい出来事で3名の皆さんには心より感謝申し上げます。

また、永年にわたる障害者福祉への功績から、外間哲雄氏、仲里則子さん、大兼久フサ子さんの3名が九州地区手をつなぐ育成会連絡協議会会長表彰を受けられました。推薦者として大変うれしい出来事で3名の皆さんには心より感謝申し上げます。

また、永年にわたる障害者福祉への功績から、外間哲雄氏、仲里則子さん、大兼久フサ子さんの3名が九州地区手をつなぐ育成会連絡協議会会長表彰を受けられました。推薦者として大変うれしい出来事で3名の皆さんには心より感謝申し上げます。



大会式典の様子

平成29年8月26日(土)、佐賀市文化会館にて、「共に支えあって暮らす心豊かな社会づくり」をスローガンとして「第57回九州地区手をつなぐ育成会佐賀県大会」が開催されました。激励の声と同時に、残念ながら寄せられた文書の中には、知的障がいのある方や家族に対する無理な文書なども含まれています。人々の心の中にある優生思想を根絶することは困難かもしれませんが、住み慣れた地域の中で、安心して生活できる「虐待や差別」の無い共生社会の実現を目指して、私たちは啓発の歩みを止めるわけにはいきません。九州地区の仲間たちとの交流の中で、改めてその決意を確認してきました。



参加者のみなさん



田中理事長、発表時の様子

九州大会 表彰者

玉川園保護者会
外間 哲雄 氏
南城市手をつなぐ育成会
仲里 則子 氏
北部障がい児者親の会
大兼久 フサ子 氏

永年の福祉活動に敬意を表し、心よりお祝い申し上げます。
これからも、健康に留意されご活躍されますこと願っております。

おめでとう!

手をつなぐ・うちな〜

知的な障がいのある人と共に

県育成会のHPにも掲載中

発行所

沖縄県手をつなぐ育成会
那覇市首里石嶺町4-373-1
沖縄県総合福祉センター内
TEL 098 - 882 -5727
FAX 098 - 882 -5720
E-mail:oki-iku@woody.ocn.ne.jp
HP: http://www.oki-iku.com/
発行人 理事長 田中 寛
定価 50円(会費に含む)

【目次】
P1
P2
P3
P4

第57回九州地区育成会佐賀大会
全国障害者スポーツ大会①
全国障害者スポーツ大会②・文化祭りご案内・理事通信
理事長予定・ゆんたく広場他





第17回全国障害者スポーツ大会

10月28日(土)～10月30日(月) 愛媛県

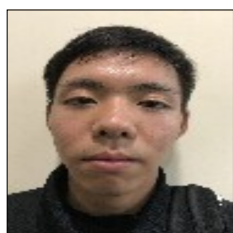


平成29年10月28日(土)～30日(月)の3日間に亘り、第17回全国障害者スポーツ大会が愛媛県にて開催されます。

沖縄県代表に選出されたのは、ゆうあいスポーツ大会などで優秀な成績が認められ、沖縄県手をつなぐ育成会・沖縄県知的障害者福祉協会・沖縄県特別支援学校体育連盟からの推薦にて派遣選手として選抜された皆さんです。

陸上選手7人・卓球2人・フライング2人・水泳2人・ボウリング3人の計16人が参加します。

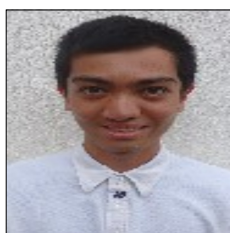
沖縄県代表選手として「全国障害者スポーツ大会」に挑みます。是非、応援宜しくお願いします！



沖縄県知的障がい者
スポーツ連盟
仲宗根 優理



沖縄県知的障がい者
スポーツ連盟
多嘉良 賛



中部農林高等
支援学校
上地 正也



社会福祉法人
蒼生の会 美ら風
濱川 綾華



野菜ランドみやこ
吉濱 登



陸
上



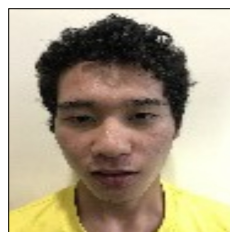
南風原高等
支援学校
仲宗根 透喜



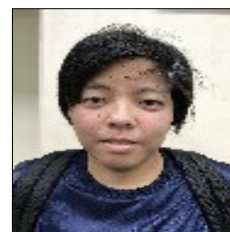
西崎特別支援学校
金城弘享



卓
球



沖縄高等
特別支援学校
比嘉 竜希



読谷村障害児者を
守る父母の会
又吉 裕子



陸
上



沖縄県知的障がい者
スポーツ連盟
久場 佳奈子



中部農林高等
支援学校
上里 日向子



水
泳



ドリームワーク
そてつ
知念 幸子



ドリームワーク
そてつ
山城 亜利佐



フ
ラ
イ
ン
グ

☆3面に選手紹介の続きを掲載しています。



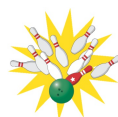
八重山地区手をつなぐ育成会
仲松 幸清



八重山地区手をつなぐ育成会
大川 吉彦



八重山地区手をつなぐ育成会
松井 翔



ボウリング

全力を尽くして、自己ベストを目指して下さい！県民全員で応援しています！！

第22回育成会文化祭りご案内

【趣旨】

公益社団法人沖縄県手をつなぐ育成会は、障がいのある人がスポーツや芸術・文化活動を通して、生活地域の中で生きがいのある快適な生活が送れる福祉社会の実現を目指し、積極的な社会参加推進運動を展開しています。

この「育成会文化祭り」は、様々な文化や芸術活動に取り組んでいる障がいのある人達に、日ごろの活動の成果を発表する機会を設けると共に、同じ障がい者のある仲間や地域の人達との交流を通じ、自立した社会生活の楽しさや喜びを提供する意義深い事業であります。

厳しい状況下にある福祉政策の中、当祭りを通じ、より多くの沖縄県民の皆様知覚障がいのある人に対する理解と親睦を深めていただき、温かいご声援とご支援が得られることを期待します。

【スローガン】

- ☆手をつなぎ、このぬくもりをわかちあおう
- ☆支え支えられ共に暮らせる地域社会を！

【日時・場所】

平成29年9月9日(土) 沖縄市民会館大ホール(沖縄市八重島1-1-1)

※舞台発表 午後1時30分～午後5時 大ホール

※作品展示 午後12時30分～午後5時 ロビー

※展示即売 午後12時30分～午後5時 入口前屋外広場



ぼの「所長の桑江澄子です。沖縄市手をつなぐ育成会の副会長として育成会の活動に参加し、親として何をすべきか、私ができることは何か、いつも考えながら障害を持つ人たちの幸せを願いつつ共に生き、精一杯いつもプラス志向で邁進しております。沖縄市手をつなぐ育成会では地域に根ざした活動展開をし、組織を四ブロックとして各地域、毎月一回の定例会を行い模合や情報交換などしております。本年度8月30日には情報交換会・勉強会としてテーマ「福祉サービスから介護保険サービス。何がどうなるか」親・本人の高齢化に伴い福祉サービスから介護サービスの移行について市担当職員を招いて勉強会を行いました。子供たちが高齢化し65歳になつたらどうなるだろうか、入れる施設はあるのだろうか、親亡き後のことを考えて私たち親は考えるべきだと思います。わが子といつも幸せに生きていくにはありませんか。そして子供のために出来ること親として出来ることを考えています。

これからの皆様方のご指導の程よろしくお願い申し上げます。



桑江 澄子 理事

— 想い —

理事通信



理事長行事報告 8月

- ★8月4日(金) 沖縄県事業所協議会総会
- ★8月10日(木) SUN会議
- ★8月14日(月) 県差別解消調整委員会
- ★8月17日(木) 虐待防止研修
- ★8月21日(月) 育成会法人立ち入り検査
- ★8月25日(金) 佐賀県九州地区育成会役員会議
- ★8月26日(土) 27日(日) 佐賀県育成会九州大会
- ★8月30日(水) JICA講師

理事長行事予定 9月・10月

- ★県外
- ★9月14日(木) 15日(金) 東京都全国事業所委員会
- ★9月23日(土) 24日(日) 北海道全国育成会北海道大会(札幌)
- ★10月28日(土) 30日(月) 愛媛県全国障害者スポーツ大会
- ★県内
- ★9月8日(金) 育成会チャリティゴルフ
- ★9月9日(土) 育成会文化祭り
- ★9月16日(土) 嘉手納スペシャルオリンピック
- ★9月21日(木) 県施策推進委員会
- ★9月22日(金) 県スポーツ推進委員会
- ★10月14日(土) 名護学院保護者会研修
- ★10月14日(土) 15日(日) 沖縄市福祉祭り
- ★10月16日(月) 沖縄県虐待防止・権利擁護指導者研修

『手をつなぐ・うちな〜』編集者

理事長: 田中寛
事務局: 高原 奈々・赤嶺 優香

田中理事長のゆんたく広場

今日は、JICA(ジャICA)の国内拠点のひとつである沖縄国際センター(三浦)で、開発途上国の政府関係者などを対象にして、沖縄障がい者福祉分野の研修講師をしました。年に3回ほど、世界各地から集まってくる代表の方々への研修のお手伝いをしていきます。社会保障は国際的に確立された人権であるばかりでなく、生活の安定、貧困の削減を通して社会の安定にもつながります。開発途上国においても国民全体の生活の質向上の観点から、医療保険や年金など社会保障制度の整備が差し迫った政策課題となっています。東南アジアのいくつかの国々では、日本と同じように急速に高齢化が進んでおり、介護など新たなニーズへの対応が課題となっています。今日は10か国(100名)の方への英語での講習でしたが、自身の語学力の低さに、大変苦慮しています。

遅まきながら、「67歳の手習い」は、まだ可能でしょうか?(笑)

『手をつなぐ』配布募集

機関誌「手をつなぐ」は、中央情勢・各地育成会の活動、また特集コーナーで、教育・福祉・就労・医療等の最新の情報がわかりやすく掲載されています。

お申込みご希望の方は、育成会まで一度ご連絡下さい。

*年間購読料 3,900円



29年度賛助会員 加入のお願い

平成29年度のスタートを切り、事業が開始しております。

昨年同様、沖縄県手をつなぐ育成会へのかわらぬご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

★賛助会員の趣旨

沖縄県手をつなぐ育成会は、知的に障がいのある子を持つ親等を中心に結成され、「知的障がい者(児)の心豊かな暮らし」、「社会が障がいの有無に係わらず相互に人格と個性を尊重し合う共生社会」の現実を目標に活動しています。

その目標の下、知的に障がいのある人の自立と社会参加を推進するため、育成会文化祭り、沖縄県ゆうあいスポーツ大会、研修会、本人活動支援事業等多く事業に取り組んでおります。

当会の趣旨にご賛同いただき、活動の資金的なご支援をお願い申し上げます。

★賛助会員 個人: 1口 千円

★特別会員 企業・団体: 1口 5千円

★琉球銀行・石嶺支店(普) 444100

★沖縄銀行・石嶺支店(普) 1521721

♪連絡先: 沖縄県手をつなぐ育成会
TEL 098(882) 5727

♪申込書は県育成会HPからもダウンロード可能です。是非ご利用下さい。

「私の声を届けます」 原稿募集

知的障がいのある方が、生活・仕事・暮らしの中で、日々感じている思いや、うれしかったこと、悔しかったこと、達成感などを綴るページです。

日頃の活動や考えて思っていること、是非この機会に伝えてみませんか?

(宗教、政治、イデオロギー色の強いものなどは掲載を見送る場合もあります。)

【字数】

★350字程度

【まとめて頂く内容】

- ①自己紹介
- ②日頃の活動・仕事の内容
- ③今後の目標・夢
- ④考えや思いなど、自由に書いて下さい

【提出先】

★沖縄県手をつなぐ育成会
那覇市首里石嶺町

4の373の1

県総合福祉センター内

TEL 098(882) 5727

FAX 098(882) 5720

メール oki-iku@woody.ocn.ne.jp

